



特集

自らの命を守るために
暴風雪災害と冬道の交通安全

わが家のアイドル

清野 ^{あんな}杏南ちゃん 若葉町 2歳3か月
お母さん 雅子さんのお話

「杏」には日の当たる場所で実が大きく育つという意味があり、この字を使ったかったことと、「南」は夏生まれなので、夏らしい字を考え、家族で名前を決めました。

恥ずかしがりやで、物事に慎重になる一面がありますが、慣れると話をしたり、楽しく遊んでいます。

体を動かすことが好きなので、雪が降ったらスキー場でソリ遊びをしたいですね。

これからも優しく素直に育ててほしいと思っています。



昭和25年6月に、当時の訓子府小学校体育館で行われた「開村30年記念式典」(訓子府村史から)

分村後の訓子府は、それまでの木材景気や雑穀ブームが一転、第1次世界大戦(1914～1918年)終結による不況、木材産業の衰退や冷害・水害などで訓子府の人口が、大正末期まで減少を続けました。

しかし、道路や畑地、教育施設なども少しずつ整備され、昭和に入り人口も増加していき、徐々にではありますが発展。昭和25年6月15日に「開村30年記念式典」が行われました。この日から3日間にわたり「市街部落対抗野球大会」「仮装行列」などの祝賀行事が繰り広げられました。村史には「全村民ともどもに先人の労苦を偲びその余徳に浸ったものであった」と記され、分村の喜びを表しています。そして翌26年待望の町制施行となりました。

くんねっぷ

再発見

第176回

訓子府町開町100周年④
開村30年記念行事盛大に、翌年待望の町制施行

今月の交通安全テーマ▶交差点では焦らず、しっかり確認しましょう！



訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和45年8月1日制定】

あしがき

- ▶「師走」に入り、今年も残すところ、あと1か月となりました。皆さんにとってどのような1年だったでしょうか。
- ▶1年間ご愛読ありがとうございました。また、広報くんねっぷの取材対応や配達などで皆さんに大変お世話になりました。良い年をお迎えください。